

9月の行事案内

- ・ 9月8日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門⑥ ~渡り途中のシギ・千鳥類~
- ・ 9月15日(日) 9:30~12:00
子どもレンジャークラブ⑥ ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- ・ 9月21日(土) 18:00~20:00
鳴く虫観察会 ※雨天中止

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★ 土曜・日曜・祝日イベント案内★★

- ★ バードウォッチング (11:00~12:00)
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ 楽しい工作教室 (14:00~15:00)
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
8月は「夏休みは工作教室!」として週替わりのメニューです。
- ★ 楽しい紙芝居 (15:00~15:30)
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ!
- ★ ビデオ上映 (15:30~16:00)
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。

★お知らせコーナー★

●ラジオ放送KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は8月31日(土)です。

*** きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

きらら浜自然観察公園だより

2019年 8月号 No.220



← 丸太にくっついたトビハゼ



どろの上にいるトビハゼ →

8月の見どころはトビハゼ



トビハゼは干潟でくらすしている魚で、他の魚とはちがひ、水の中よりどろの上にいることが多いです。魚は普通、えらでこきゅうをしますが、トビハゼは体の皮ふでこきゅうをすることができるので、長い間水から出ていても平気なのです。他にも、目は頭の上にあります、まわりが見やすくなっています。そして、胸びれを使ってどろの上をはったり、尾びれを使って水の上をびよんびよんとはねていどうすることができ、きゅうばんのような腹びれで石にくっつくこともできます。トビハゼは、どろの上で生活しやすいように、いろいろなとくちょうをもっているのです。

園内の干潟や展示コーナーでも見られるので、じっくり観察してみましょう。

8月の行事

夏休みは工作教室!

7月20日(土)~9月1日(日)

14:00~15:00 ※遅れての参加はできません

普段は土日祝日に行っている工作教室を、夏休みの間は休園日以外、毎日開催します。内容は一週間ごと(土~金)に変わります。ぜひお家の人やお友達と、遊びに来て下さい。



※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。

8月の行事は次のページにもあるよ



8月の行事案内



3日(土) 18:00~19:30

ツバメのおぐら入り観察会

※延期の場合は10日(土)に実施します。

子育てを終えたツバメたちが南に帰る前に、夕暮れ時のヨシ原の上空で、乱舞しながらおぐら入りをする様子を観察します。

11日(日) 10:00~12:00

バードウォッチング入門⑤

~干潟のサギ類~

夏はたくさんのサギが公園の干潟に集まるので、その様子を観察します。雨天時は室内からの観察となります。

12日(月) 19:00~21:00

流れ星観察会

※雨天中止

ペルセウス座流星群の活動が最も活発になる日なので、じっくり観察をします。時間内は随時参加可能です。

子どもレンジャークラブ⑥ ~水生昆虫をしらべよう~ は、8月18日(日) 9:30~12:00です。ただし、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

トンボ観察会

6月23日(日)にトンボ観察会が行われました。園路の樹林に止まるイトトンボや上空をひらひらと飛ぶチョウトンボ、縄張り争いをするショウジョウトンボなど11種のトンボが見られました。途中、レンジャーが捕獲したチョウトンボの複眼を双眼鏡で観察もしました。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも? さあ、何問わかるかな?

1. 日本には様々なサギの仲間がありますが、次のうち実際にいないサギはどれでしょう?

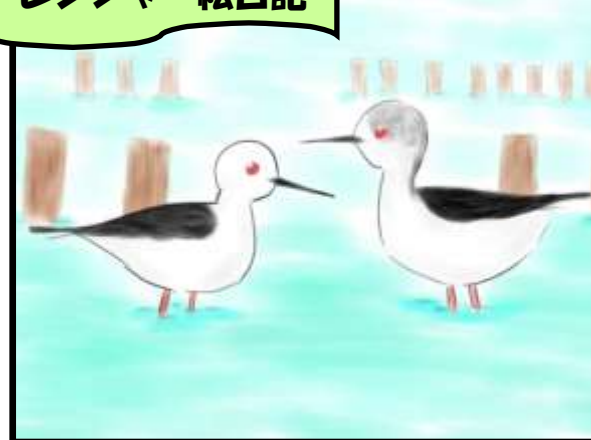
- ① シラサギ
- ② クロサギ
- ③ アオサギ

2. 園内にねじれてさいている「ネジバナ」という花がありますが、この花のねじれる方向はどちらでしょう?

- ① 右まき
- ② 左まき
- ③ どちらもある

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



今朝は干潟に公園のマスロットバードのセイタカシギが飛来しました。潮が引いてくると水の中にエサをさがし、潮が満ちると水の中で立って休んでいました。シギのなかまは潮が満ちると干潟のくわがたに休むことが多いのですが、このセイタカシギについては水の中で立っている方が落ち着くのかな?

六月 二十二日(土) 晴れ

きらら浜の自然情報

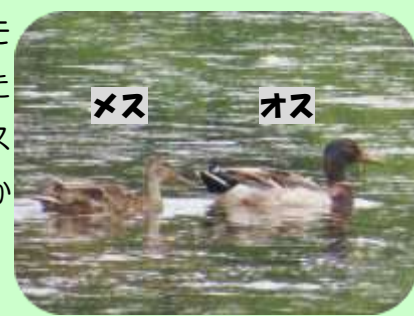


夏になると、ゴマダラカミキリの成虫が樹林で見られるようになります。幼虫とさなぎは木の中ですごし、幼虫が幹を食べたあとや成虫になって出てきたあながてっぼうで開けたように見えるのでテッポウムシともよばれます。成虫は体をつかむとむねから「キキキキ…」と音を出しますが、かまれるととてもいたので、気をつけて観察しましょう。



←出てきたあな

淡水池で冬鳥のマガモがのこっています。この時期のマガモは子そだてのために北へわたっているのがふつうですが、わたる体力がないのか、このまま園内で夏をすごそうです。オスは子そだての時期をすぎるとメスと同じような羽の色に生えかわるので、のこっているオスも少しづつ生えかわっています。この時期ならではのマガモのすがたに注目してみましょう。



メス

オス

きらら浜の野鳥図鑑88

ショウドウツバメ 全長13センチ

山口県では、春と秋のわたりの時期に見られる旅鳥です。ツバメよりも一回り小さく、むねのTの形に見えるもようがとくちょうです。園内では秋のわたりの時期に上空を飛んでいる様子がよく見られ、夕方になるとヨシ原でむれになって夜をすごし、多い時には数万羽が集まります。

